

わっしょい



taito-IT Volunteer 虹の会



センターからのお知らせ

- ☆専門相談
- ☆協働事業提案の募集

ITボランティア虹の会

パソコン・スマートフォンでいろいろなことができます。

その楽しさ・便利さを一人でも多くの人に伝え、利用して
もらうことを目的にしたボランティア団体です。

ITボランティア虹の会 代表中村さんに
インタビューしました！



台東区地域活動
支援サイト

「家族に聞けるのは2回まで」

IT ボランティア虹の会の活動内容について教えてください！

多くの人が楽しみながらITを活用してもらい、世の中の情報格差をなくすことを目的として、2002年に虹の会ができました。

活動内容としては、パソコンやスマホの相談会や活動メンバーによる勉強会、また台東区から依頼されZoom講座などを開催しています。

2002年に虹の会が発足したとのことですが、その時の経緯について教えてください。

20年くらい前に区役所でITボランティアの育成講座をやっていて、その際に集まったメンバーが立ち上げました。国でITを浸透させようというプロジェクトが発足して、そこに台東区のパソコン好きが集まって始まりました。当時、パソコンを仕事でも使い始めたこともあり、沢山の人が来しました。

毎月、相談会をやっているとのことですが、参加者はどのくらいいらっしゃるのですか？

現在は、2部構成の定員8名でやっています。参加者は60代以上の人が多いですね。皆さん「家族に聞けるのは2回までだから」と言って参加されています。相談会には納得いくまで何度でも来ていただいています。

このコロナ禍で虹の会の需要がさらに増えたような印象を受けますね。

コロナ禍でZoomなどの需要が増えたこともそうですが、以前使用していた携帯電話からスマートフォンに変えなければいけない時代背景もあるかと思います。参加者の中には孫と話したいという動機で相談に来られる方もいるので、今後はLINE講座やスマホで撮った写真をパソコンに取り入れる方法を教える講座もやろうかと考えています。

コロナ禍でのオンライン活動事情

Zoom講座も開催されているんですね。

「Zoomってそもそも何？」「やり方がさっぱり分からない」という方に、Zoomアプリのインストールのやり方から一緒にやる講座を行いました。

2月に生涯学習センターで行いましたが、定員の2倍近く応募があり、驚きました。他にも聞きたいという声がたくさんあったので、もう一回企画し、3月にやることになりました。

相談会で区民の声を受け取れる状況にあるので柔軟に動くことができます。

台東ボランティア・地域活動サポートセンターでも ZOOM を使ったボランティアができないかと考えていますが…

家庭教師やスポーツ指導員などがZoomを使ってボランティアをやっていますよね。YouTube のように動画で一方向的ではなく、



Zoom講座の様子

Zoomなどで双方向にコミュニケーションをとれる方が、モチベーションがあがるように思います。また、情報を発信したいのにやり方が分からないボランティアさんや団体さんに、区民目線でZoomを教える当会のような存在があると、助けになるかと思っています。

今、コロナ禍でオンラインへの敷居が低い状況であるからこそ、やってみるのもありですね。

一時活動休止から連携へ

活動を続けるうえで困りごとはありましたか？

4年前に虹の会をやめようかと悩んでいた時期がありました。コロナ前の相談会ではパソコンの使い方について教えていましたが、今はスマホの使用方法を聞かれることが非常に多いです。スマホ操作が得意なメンバーが多くなかったため、活動が難しいと思い解散しようかと・・・一回休止状態になりました。

どのように乗り越えたのですか？

実は台東ボランティア・地域活動サポートセンターにその旨を相談したら、区内でITに関するボランティア活動をしている団体があるとのことで、「街のITボランティアの会」をご紹介いただきました。



街のITボランティアの会のメンバーとはどのような経緯で一緒に活動することになったのでしょうか？

台東区内でITボランティアをしたいという志が同じなので、「一緒にやりましょうよ」と声掛けをして、一昨年くらいから連携しています。当時、彼らは台東区内での活動するノウハウがなかったので、関係者との連携や活動の広げ方を伝えながら議論をしていました。彼らを虹の会の活動に巻き込んでいる状況です。



パソコンの相談に乗る中村さん

活動で「思いを共にすること」が大切

連携して活動を始めるうえで気に掛けたことはありましたか？

連携にあたって、街のITボランティアの会の意向を汲むために「何をやりたい？」と常に聞くように心掛けていました。最初はこのおじさん何言ってんだろうと思ってたんじゃないかと（笑）

同じ方向を向く難しさがありますよね。

メンバーが多くても、すり合せができず色々な方向に走ってしまうこともあります。活動をするうえで大切なことは「思いを共にすること」だと考えます。街のITボランティアの会との連携から虹の会は新たに生まれ変わったように思います。パソコンがあれば情報交換はできますが、新しい人と何か始めるときは直接会って話をする方がいいですよ。時間をかけて少しずつ意見をすり合わせていくことが大切だと思います。

今後の活動に向けて思いを教えてください！

どんなことにも言えますが、変化しないとダメかなと思います。技術革新と共に変わらないと存続しないし、区民の人たちのニーズも変わっていく。虹の会は相談会などを通して区民の方と話し、一人ひとりのニーズを聞きながら解決したいという思いでやっています！お気軽にご相談ください！

台東区でITの可能性を区民の方に広めようと活動されている中村さんの思いがZoomインタビューを通して伝わってきました。周りの協力者を巻き込んで新しいことにチャレンジされている姿がとても印象的でした！次号のわっしょいでも、地域で活動されている団体にインタビューしていきたいと思います♪



★☆センターからのお知らせ☆☆★

NPO・地域で活動する方々のための専門相談

専門職による団体運営に関する無料相談を実施しています。

予約制

無料

法律	労務	会計・税務
4/20 (水)	4/13 (水)	4/14 (木)
5/25 (水)	5/18 (水)	5/19 (木)
6/22 (水)	6/15 (水)	6/16 (木)
7/20 (水)	7/14 (木)	7/15 (金)
8/17 (水)	8/18 (木)	8/19 (金)
9/14 (水)	9/15 (木)	9/16 (金)



○各日とも14時～／15時～ 50分間。

○予約の締切りは各日の1週間前。

○専門相談を希望される方は、希望日時・団体名・電話番号を
電話・FAX・メールのいずれかの方法でお伝えください。

区と共に実施する協働事業の提案を募集します！

台東区では、地域活動団体等からの協働事業提案を募集しています。

「協働事業提案制度」は、地域活動団体等から事業提案を募集し、区と協働で実施することで公共サービスの充実や地域の課題解決を図ることを目的とした制度です。詳しい内容につきましては下記リンク先をご覧ください。

<https://www.city.taito.lg.jp/kurashi/kyodo/kyodo/teian.html>



■募集する事業

- ①区設定テーマ「パブリックスペース利活用の円滑化」への提案
- ②団体の専門性、自由な発想を活かした自由提案

■協働事業提案制度に関する問合せ先

台東区 区民部 区民課 協働・多文化共生係 TEL：03-5246-1126

「わっしょい」に込められた思い♪

社会にはたくさんの方が山積しています。
私たちはその問題を前に、尻込みしがちです。
一人では無理でも、みんなで力を合わせれば持ち上がるかもしれません。「わっしょい」と掛け声をかけて、みんなで持ち上げてみたいのです。
そんな願いを込めて名付けた情報誌です。

台東ボランティア・地域活動サポートセンター情報誌
わっしょい 第70号

発行 2022年3月

発行者 社会福祉法人台東区社会福祉協議会

台東ボランティア・地域活動サポートセンター

開所時間 8時30分～17時15分

電話 03-5828-7012 FAX 03-3847-0190

E-mail taito-vc@jcom.home.ne.jp

URL <http://taito-sc.genki365.net/>

(台東区地域活動支援サイト)